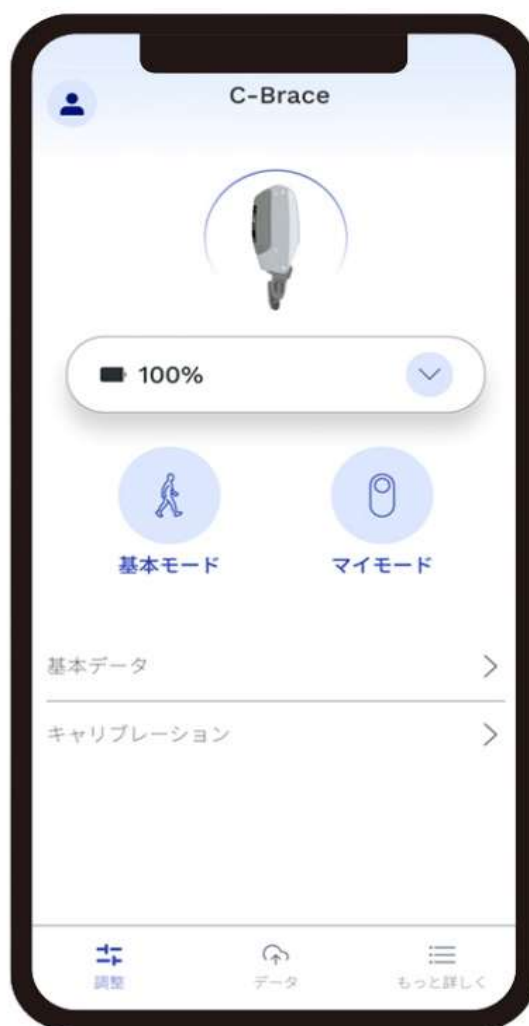




C-Brace編 調整マニュアル

connectgo.proアプリ v2.2

2026年9月版



【目次】

1. はじめに
2. 稼働環境
3. 基本画面
4. C-Brace本体の電源とBluetoothүүス
5. C-Braceとアプリの接続と切断
6. 基本画面 - 接続中
7. 基本データ入力
8. C-Braceの調整
9. C-Braceのマイモード
10. データ管理
11. C-Brace基本情報

1. はじめに

connectgo.proアプリは、オットーボックのコンピュータ制御膝継手を調整するためのアプリです。

connectgo.proアプリに接続する

手順は別紙「「connectgo.proアプリ初期設定」を参照ください

製品と接続する

認証を受けた医療従事者（義肢装具士など）のみが製品と接続および調整を行うことができます

認証を受ける

1) アンロックPINコードを保有

アンロックPINコードを入力して接続が可能です

2) My Learning (オンライン) を受講

テストにパスした後、製品との接続が可能となります

アプリへのログイン

Ottobock ID (E-mailアドレス) で行います。

My Learning (オンライン) でログインしたIDとパスワード

2. 稼働環境

1) Android環境

Android 12.0 以上 (2026年8月現在)



2) iOS環境

iOS 15 以上 (2026年8月現在)



3. 基本画面

1) パーツと接続前画面



- ① 接続者情報
 - MyOttobock ログイン前
 - MyOttobock ログイン中
- ② 調整パーツとの接続
- ③ 基本データ
 - C-Braceと接続する前に、ユーザーデータの入力が可能
- ④ 調整（ホーム）画面
- ⑤ データ
 - 10. データ管理 参照
- ⑥ もっと詳しく

2) フッター「⑥もっと詳しく」

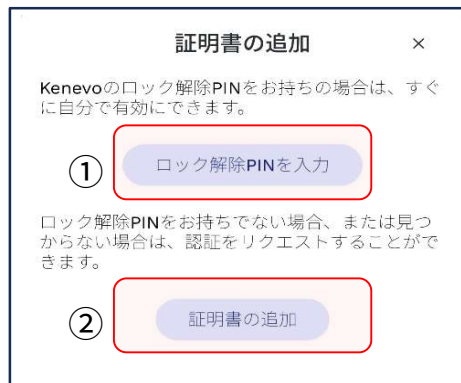


- ① 認定
 - 調整可能製品が表示される
 - ② 取扱説明書C-Brace
 - 日本語版は下記のQRコードよりご覧ください
- 
- ③ アプリの設定
 - ④ 法的開示

・認定



connectgo.proアプリで調整可能な製品が表示される
認定の追加：

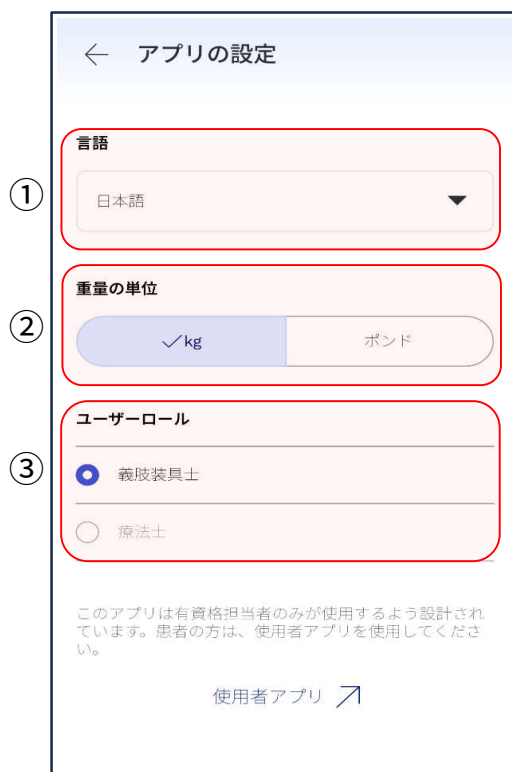


- ① アンロックPINコードを保有している場合
オットーボックが発行した初期パスワードが必要です
＊ ご自身のパスワードに変更する前のパスワードです。
＊ 不明な場合は、オットーボック・ジャパンのスタッフ
にお問合せください
- ② MyLearningの受講を終了している場合
タップすると自動的にE-mailアドレスの整合性確認が行わ
れます

【注意】

受講されていない方、アンロックPINコードをお持ちの方が、
②をタップすると「問合せ中」となり先へ進めなくなります。

・アプリの設定



- ① 言語
日本語を選択
- ② 重量の単位
kgを選択
- ③ 職種
mylearningで選択した職種
変更不可

・法的開示

← 法的開示

製造元

Otto Bock Healthcare Products GmbH
Brehmstraße 16
1110 Vienna
オーストリア
電話 +43 1 523 37 86
Fax +43 1 523 22 64
www.ottobock.com

VAT ID 番号：ATU 57529204
企業登録番号：FN 242378p
商業登記所：ウィーン商事裁判所
当局：ウィーンXI地区市役所
その他の監督官庁：オーストラリア連邦医療安全
性部門（BASG）
会員：ウィーン商工会議所
適用される法規制：オーストラリア産業法規、オ
ーストラリア医療機器法

会社マネージャー
Andreas Eichler博士

適用

名称
connectgo.pro



560X29-2=IOS

バージョン
2.2.0.97855



(01)04064411015769
(8012) V2.2.0


2026

必ず最新バージョンをご使用ください！

connectgo.proアプリのバージョン
v2.2 （2026年8月現在）

4. C-Braceの電源とBluetooth

4-1. C-Brace本体の電源ON/OFF



① 電源ボタン

電源ボタンを長押しして、電源のON/OFFが可能

ON： 「ブープ（1回長く+1回短く）」と、バイブレーションが发せられる

OFF： 「♪♪♪♪（下がる）」メロディーが鳴る

【補足】

- ・ 充電器の接続前後で電源ON/OFFステータスは変わらない
→ 電源OFFの状態で充電した場合、充電器を取外した後も、電源はONにはなりません

【補足】

メンテナンス等で輸送する際は、電源をOFFにしてください

4-2. BluetoothのON/OFF



② Bluetoothボタン

ボタンの長押しで、BluetoothのON/OFFが可能

ON/OFF操作時共に

「ブッ（1回短く）」と、バイブレーションが发せられる

【補足】

航空機に乗る際など、必要に応じてOFFにできる

ステータスの確認



電源ボタンまたはBluetoothボタンを1回押す
ONの場合は青く点灯

connectgo.pro調整アプリおよびconnectgoユーザーアプリとの接続する場合は、必ずONにすること

5. C-Braceとアプリの接続と切断

5-1. C-Braceとアプリの接続手順

- ・C-BraceとタブレットのブルートゥースがONになっていることを確認



① 「パーツを接続」をタップ



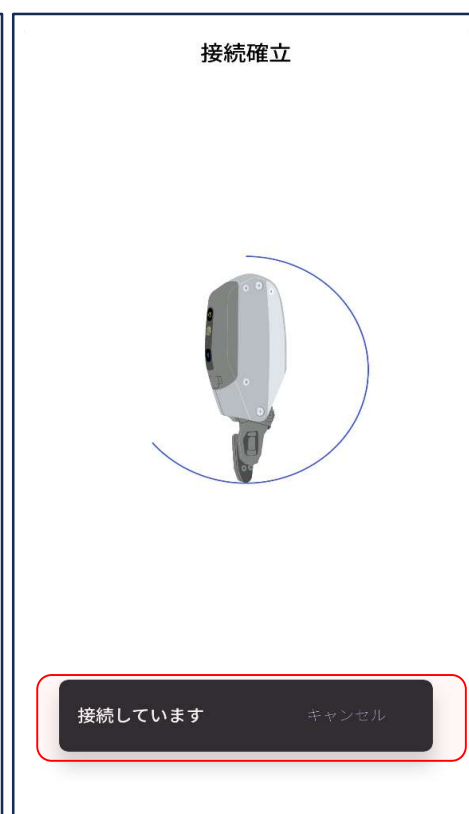
② 「接続」をタップ



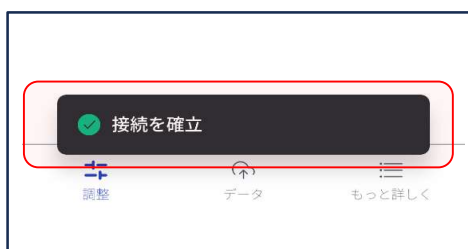
③ 「ペアリング」をタップ



④ 4桁のPINコードを入力



⑤ 接続中



⑥ 接続完了

5-2. C-Braceとアプリの切断手順



① 「メニュー」をタップ

② 「接続」を選択

③ 「切断」を選択

データが保存され、接続が切れる

6. 基本画面 - 接続中



① 製品名と画像

② C-Braceのバッテリー残量

③ メニュー



パーツ状態 : 次項参照

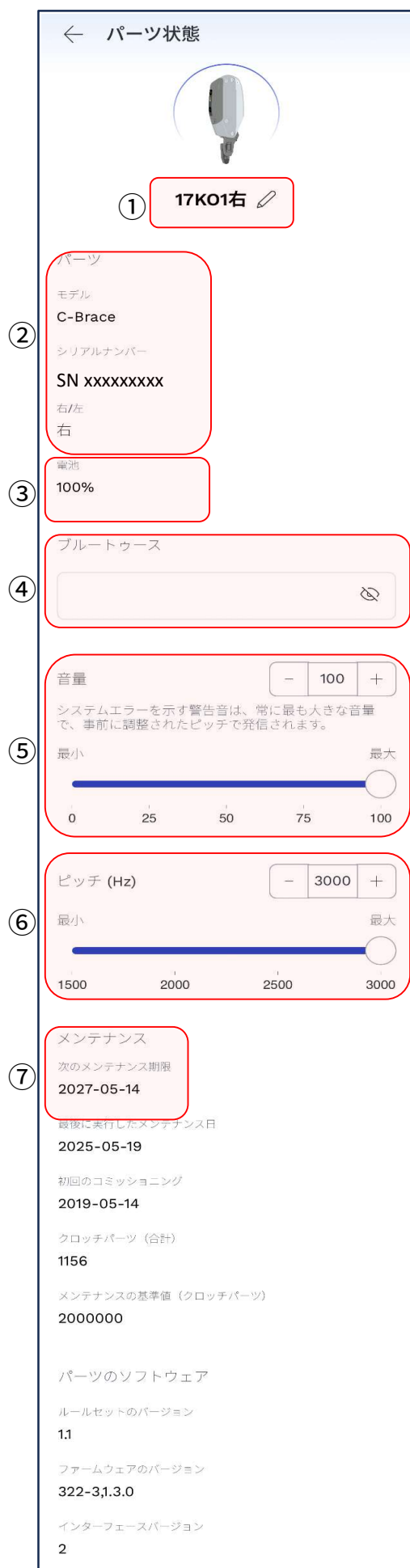
接続 : 5. C-Braceとアプリの接続と切断 参照

データセット : 10.データ管理 参照

④ 調整項目

詳しくは「7. 基本データ入力」以降を参照

パーツの状態



- ① 接続しているパーツ名
名称の変更が可能：両側の場合に有効
 - ・鉛筆マークをタップ
 - ・パーツ名を入力



- ② 接続しているパーツ情報（製品名、シリアル番号、左右）
- ③ 接続中C-Braceのバッテリー残量
- ④ 接続中C-BraceのPINコード
- ⑤ C-Braceの音量
ゼロ設定：モード切替えなどのフィードバック音が発せられません
ただし、エラー音はゼロになりません
- ⑥ C-Braceの音のピッチ
- ⑦ メンテナンス時期
正確な日付は、製品に同梱されている『保証書』を参照

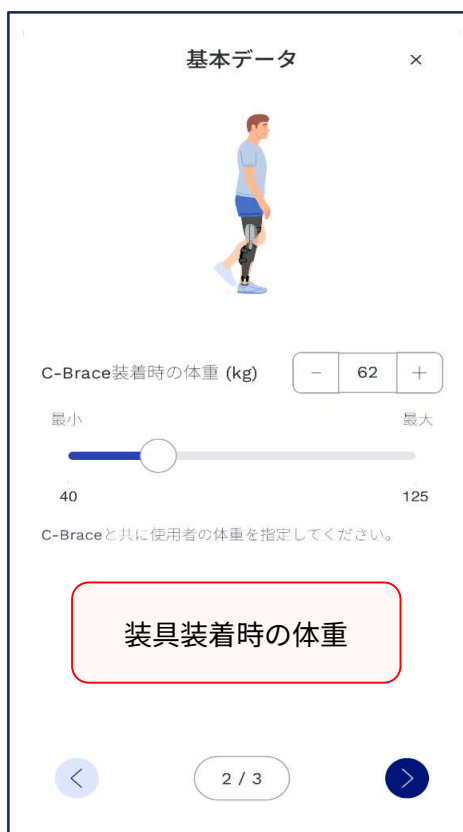
7. 基本データ入力

7-1. 基本データ入力

該当のC-Braceと接続し、「基本データ」を選択



順番にデータ入力を行う



7-2. キャリブレーション

「キャリブレーション」を実施
装着者の安全を確保し、行ってください



- キャリブレーションを実施するタイミング
 - ・ 初めてC-Braceを装着および調整する時
 - ・ アライメント（足継手など）調整を行った時
- キャリブレーション条件
 - ・ ユーザーは静止して立位をとっている
 - ・ 膝継手が完全に伸びている
 - ・ 下腿部の傾斜が校正範囲内である
- キャリブレーション時のユーザーの姿勢
 - ✓ 真っすぐ立っている
 - ✓ 両側のつま先が揃っている
 - ✓ 視線は真っすぐ前を見ている

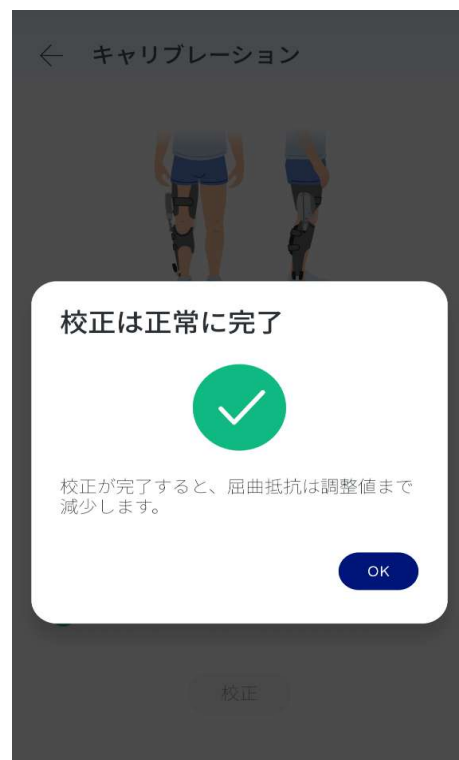
安全のため、C-Braceの屈曲抵抗が
増加し膝折れを防ぐ



条件が揃ったら「校正」をタップ



正常に終了した後、屈曲抵抗は元
に戻る



8. 調整

「基本モード」を選択



(補足) 調整項目を一覧で表示させ、調整が可能です



右上の「x」をタップ



一覧で調整項目が表示される

1項目ずつ調整する場合は、上部の「ステップバイステップ」をタップ

1) 立脚相の屈曲抵抗



① イールディングの硬さ調整

C-Braceにしっかり体重をかけながら、ゆっくり椅子に座る動作、および段差を降りる動作を行い調整する

- ・数回行い適切な値に調整する
- ・C-Braceと健側の屈曲スピードが同程度になることを基準にする

- ・青ゲージ：connectgoユーザーアプリでの調整可能範囲

② セーフティーモードの調整

バッテリー切れやエラー発生時にセーフティーモードに切替わる

「抵抗を調整する」をタップ

1-シミュレーションを実施

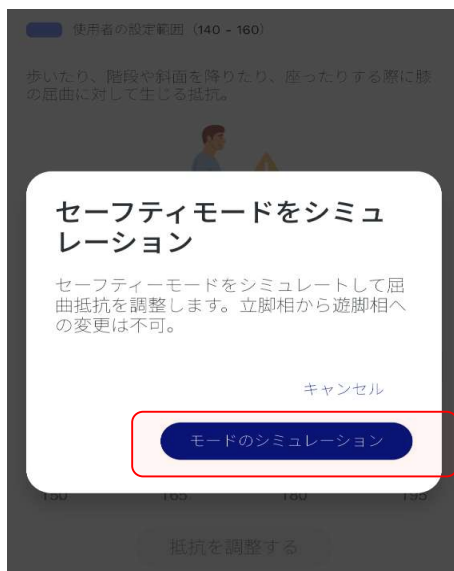
油圧抵抗の硬さを確認する

このとき遊脚相には切替わらないため歩行はしないこと

2-値を確定し、シミュレーションを終了

3-基本モードに戻る

シミュレーション実施



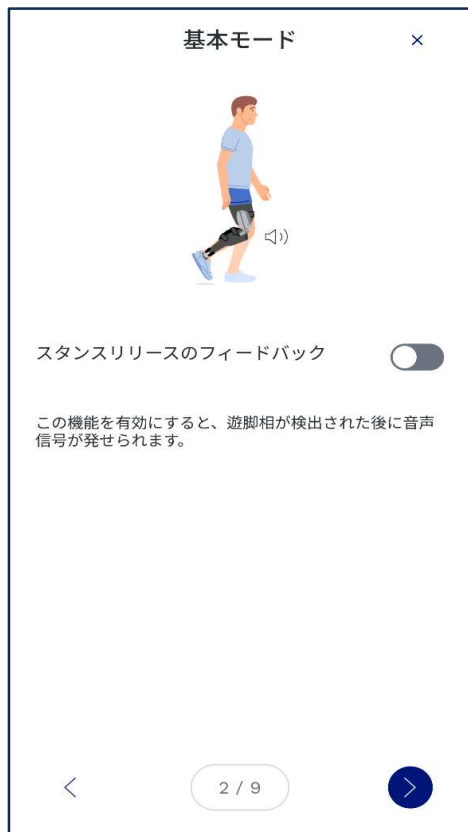
屈曲抵抗値を確認



基本モードに戻る



2) フィードバック音 - 遊脚相への切替え要件



遊脚相への切替わり要件を満たすとフィードバック音が鳴る
リハビリや歩行訓練の時に有効

遊脚相への切替わり要件

- ・装具の前傾
- ・前方への移動
- ・伸展モーメント

3) 立位機能



膝継手が軽度屈曲位（5-65°）で屈曲方向にロックする

意図的：

ロック→ 荷重をかけ少し静止

解除 → 完全伸展位にする

または足の位置変更（装具を持ち上げる）

直感的：

ロック→ 瞬時にロック

解除 → 動きを検知すると瞬時にロック解除

4) シットイング機能



座位において、伸展屈曲両方の抵抗が小さくなる機能

- 脚の位置を変更する際に便利
- 省エネモードに切替わる

- 座位とは
大腿部がほぼ水平で非荷重



立位動作において、座面より大腿部が
10°以上持ち上がると瞬時に、立脚相の
屈曲抵抗が有効となる

5) 立脚相の屈曲抵抗プラス



立脚相前期の、屈曲抵抗値の調整が可能

屈曲角度が大きく沈み込むような場合に調整する

- 立脚相の屈曲抵抗と最大値200の間で調整が可能
- 直前のステップで遊脚相へ切替わっていた場合にのみ起動
→1歩目は起動しない
- 立脚相の屈曲抵抗の値を変更した際、この値は自動反映されない

6) 直感的サイクリングモード



直感的に起動するサイクリングモード

動作での起動：

- ・ サドルに座り、足部を安定させる
- ・ 最低2回転ペダルを漕ぐ
- ・ 油圧抵抗が下がり軽くペダルを漕ぐことができる

connectgoユーザーアプリのマイモード切替える：

- ・ サドルに座り、足部を安定させる
- ・ マイモードで切替える
- ・ ひと漕ぎ目から軽くペダルを漕ぐことができる

<モードの解除>

下記のいずれかを検知すると、C-Braceは設定した歩行モードに戻る

- ・ 屈曲角度が15°以下になる（伸展状態）
- ・ 10°以上後傾する

→ リカンベントバイク（ペダルが前方にあるタイプ）では、モード解除を検知するため使えません

【起動条件】

下記の条件を満たすように、座面の位置と高さを調整します。

座面が高すぎる、および後方に位置しすぎると解除要件を満たし、機能は起動しません。



C-Braceが屈曲している

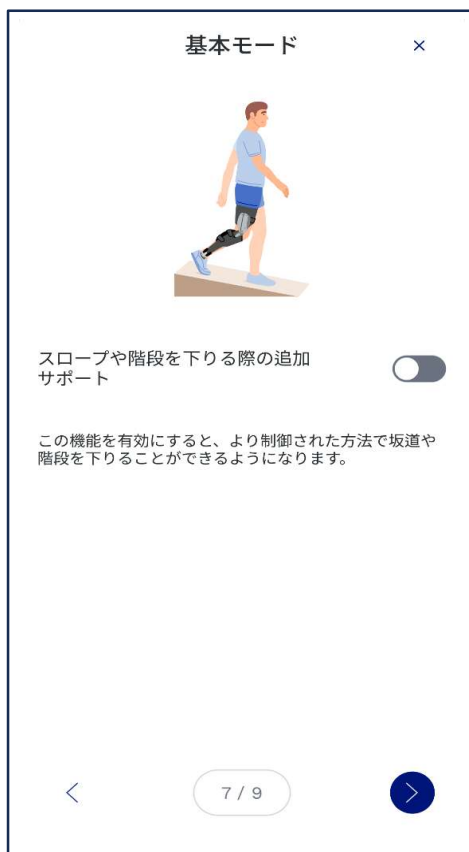


足関節が膝継手回転軸の後方にある



最低2回転ペダルを漕ぐことで油圧抵抗が下がり軽くペダルを漕ぐことができる

7) 追加サポート



坂道や階段の下り歩行における、サポート抵抗

ON :

膝屈曲角度が増すにつれて、油圧抵抗値が強くなる
両側ユーザーや、より安定感の必要なユーザーに有効

OFF :

膝屈曲角度に限らず、油圧抵抗値は一定
スムーズに坂道を下りたいユーザーに有効

8) 立脚相の伸展抵抗



立脚相後期の、伸展方向の抵抗値の調整が可能
C-Braceが伸展してくるときの動き

抵抗値大：重い感じ

抵抗値小：柔らかい感じ

9) 遊脚相の屈曲角度



遊脚相での最大屈曲角度の設定が可能

- 65° は生理学的な歩行に対応する
- 特別な場合のみ調整する

9. C-Braceのマイモード

「マイモード」を選択

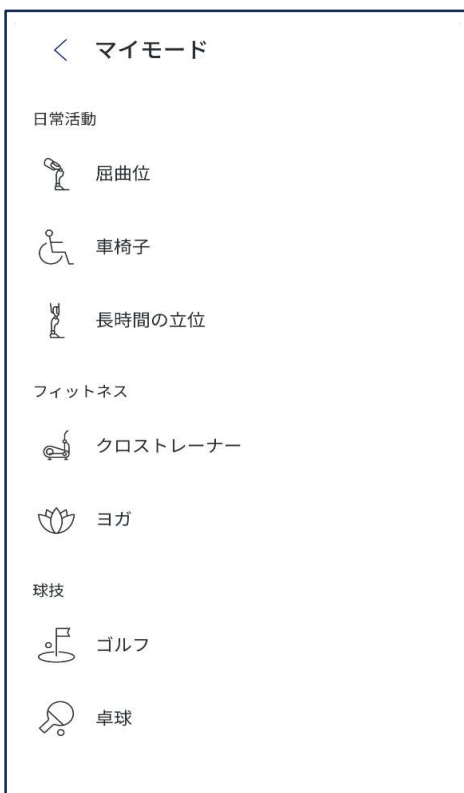


- ① 訓練モード
立脚相で膝継手はロック、遊脚相へは切替わる
座位動作は可能
調整不可
- ② 位置の固定
任意の角度で屈曲伸展方向共にロックする
1) C-Braceを屈曲させる
2) モードを起動する
3) 屈曲伸展方向にロックする
- ③ 新規追加
「+」をタップしてマイモードを追加
- ④ 直感的サイクリング
「8.調整 6) 直感的サイクリングモード」をONにした時のみ
表示される

1) マイモードの新規追加



「+」をタップ



マイモードをリストから選択する



マイモードが反映される

2) マイモードの削除

マイモードの削除を行う場合は、基本モードを選択する



右上のメニューから「MyModesの削除」をタップ

削除するモードの赤丸をタップ



3) 値の調整



- 調整するマイモードを起動
- 赤枠の調整マークをタップする
- 調整画面が表示される



MyModeの調整
設定値の調整が可能



詳細設定
細かい調整が可能

調整項目

< MyModeの調整



屈曲

基本屈曲抵抗 ①

- 160 +

最小 最大

0 200

使用者の設定範囲 (140 - 180)

この値は、膝継手の屈曲時に生じる屈曲抵抗として測定されます。

屈曲抵抗が増加 ②

- 0 +

最小 最大

0 100

使用者の設定範囲 (0 - 10)

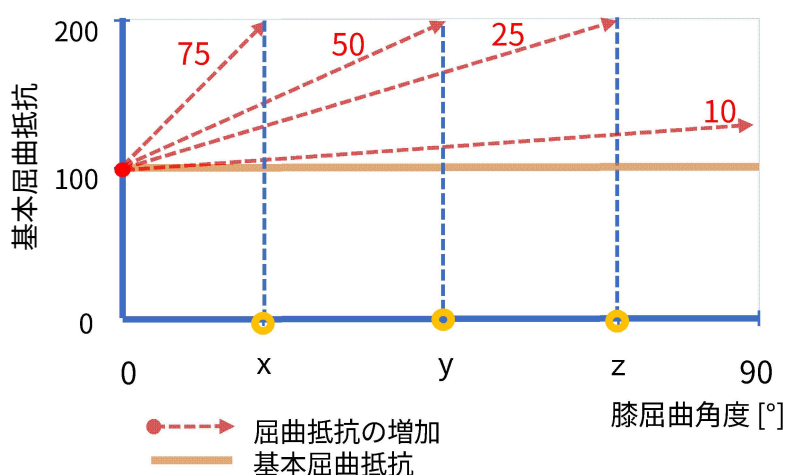
屈曲抵抗は、選択した傾斜に応じて膝の角度が増加するにつれて増加します。

MyModeの保存

調整項目のバランスにより、屈曲角度が変化

- ① 基本屈曲抵抗
膝が屈曲し始める際の抵抗値
値が小さい程、曲がり始めが滑らかです
- ② 屈曲抵抗の増加
屈曲抵抗値の増加する度合い
値が小さい程、深く曲がります

屈曲角度の相関関係



基本屈曲抵抗100の場合

基本屈曲抵抗	100		
屈曲抵抗の増加	75	50	25
屈曲角度	x	y	z

10. データ管理



調整データの保存タイミング

- ・データセット「作成中」タップ時
- ・製品との接続を「切断」した時

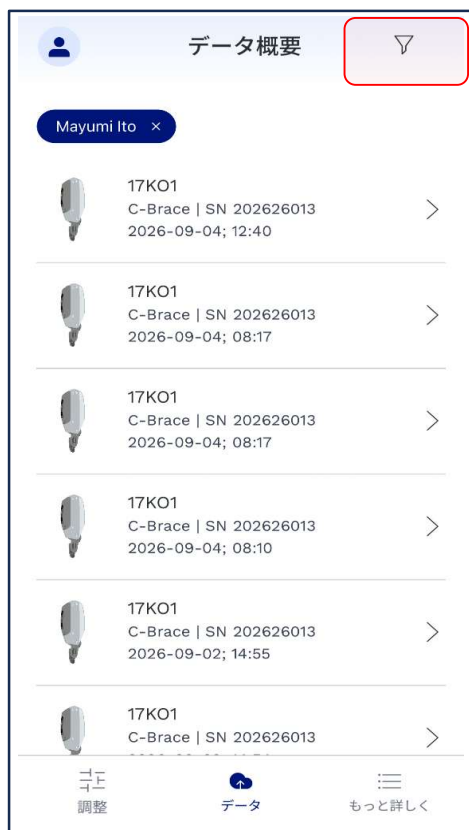
フッターの「データ」をタップ

保存されたデータの検索フィルターが表示される

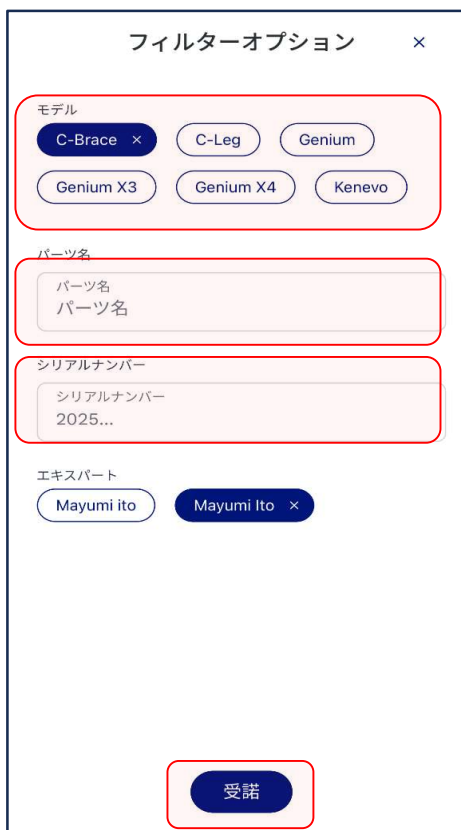
【補足】

ユーザー毎の管理はできません

シリアル番号およびパーツ名でのフィルターが可能



検索フィルターで該当のパーツを選択することが可能



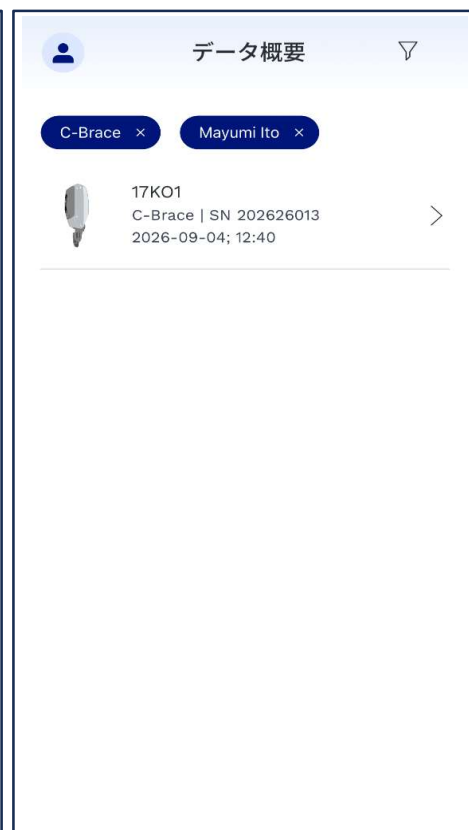
下記の情報で個体の検索が可能

製品の種類

パーツ名：設定した名称

「6. 基本画面 - 接続中」参照

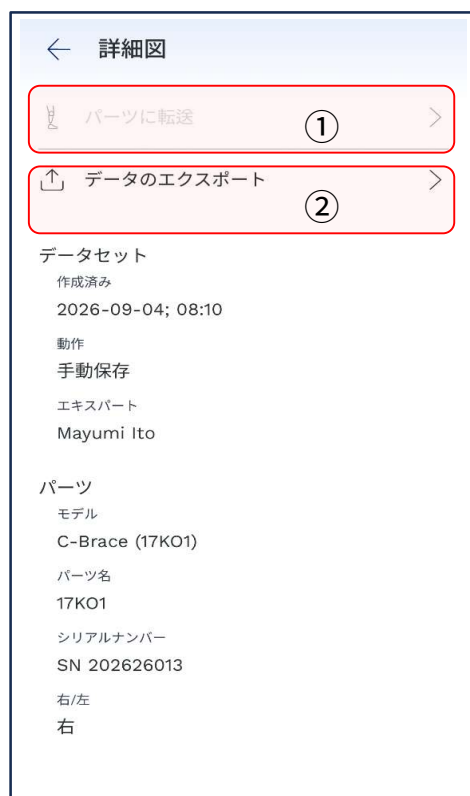
シリアル：個体のシリアル番号



検索結果

データをタップし詳細情報を表示

・データの操作



① パーツに転送

該当のデータを、製品に転送が可能
メンテナンス時などに有効

＊データ転送後、調整値の微調整を行ってください
個体によって多少の誤差が発生する場合があります

② データのエクスポート

タブレット上にデータを保管できる

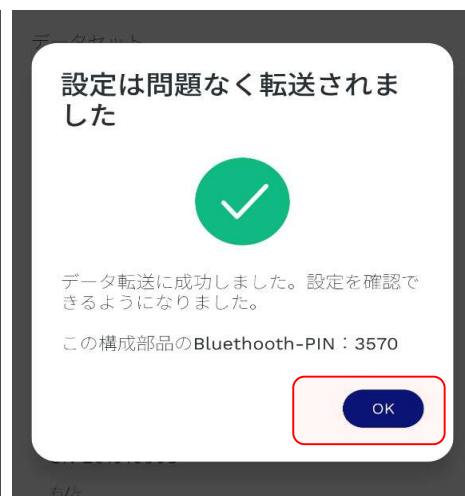
【補足】

設定項目、4桁のPINコードなどの確認が可能

データの転送：転送先のC-Braceと接続する



「設定を転送」をタップ



「OK」をタップ

転送元のデータを表示させ、

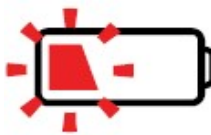
「パーツに転送」をタップ

例：接続を切断時に保存されたデータ

11. C-Brace基本情報

・バッテリー残量

電源ボタンを短く押すことでバッテリー残量の確認が可能

	充電残量	ビープ音	振動	備考
	充電残量67% - 100%	---	---	---
	充電残量34% - 67%	---	---	---
	充電残量10% - 34%	---	---	---
	充電残量5% - 10%	3回長く	3回長く	すぐに充電してください
	充電残量0% - 5%	5回長く	5回長く	すぐに充電してください
	充電残量0%	10回長く	10回長く	ビープ音とバイブレーションの後、セーフティモードに切替わり、電源がOFFになります

ottobock.

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載する事を禁止します。

オットーボック・ジャパン 株式会社
www.ottobock.com/ja-jp

2026年9月版